

ACANTHUS



特集

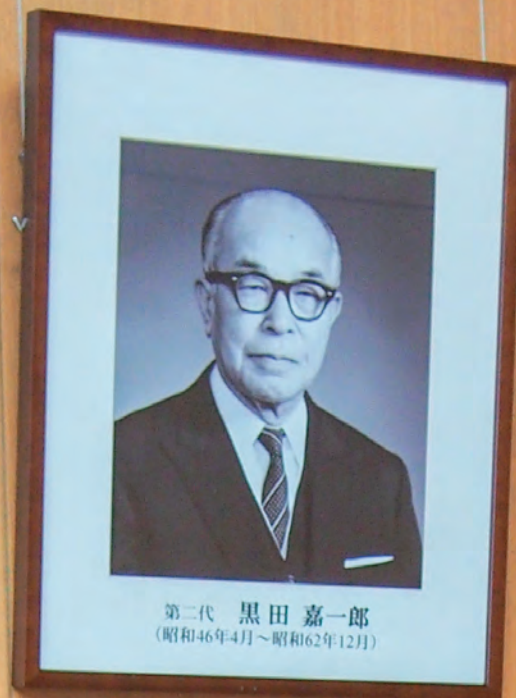
・新学長就任挨拶&インタビュー ・密着！ 田子ノ浦部屋合宿！

Index

【特集】新学長就任挨拶&インタビュー …… 2
 【特集】密着！ 田子ノ浦部屋合宿！ …… 6
 新入生交流プログラム …… 10
 2017（平成29）年度の就職概況と今後の見通し …… 11
 Close-up campus クローズアップキャンパス …… 12
 【連載】研究室への誘い 保健福祉学部診療放射線学科 …… 16
 留学制度 …… 18

2018（平成30）年度 クラブ・サークル 大会結果 …… 19
 桐野前学長より教育・研究改善のため寄付 …… 20
 名西高校&高知丸の内高校 音楽学部との包括連携協定 …… 20
 2018（平成30）年度 保護者会・後援会役員会 …… 20
 2017（平成29）年度 決算状況 …… 21
 2018（平成30）年度 新任教職員プロフィール …… 22
 学園からのお知らせ …… 23





多様な人材育成の役割を果たし、 皆さんの夢をかなえる大学をめざしています

学長 たむら よしゆき 田村 禎通

2018 (平成 30) 年 4 月に学長に就任いたしました田村禎通です。国立善通寺病院を退職した 2012 (平成 24) 年 4 月に徳島文理大学保健福祉学部長として迎えていただき、その運営に携わってまいりました。

私立大学は長い歴史のなかで、それぞれ確固たる「建学の精神」に基づいて教育・研究に邁進し、社会に貢献してきました。我が徳島文理大学は「自立協同」を建学精神としております。その精神は個人個人が自立して生き抜く知の力を教授し、かつ、他者を思いやる心を養い、協同してより良い社会を築くことに貢献できる人材の育成にあります。この精神は 1895 (明治 28) 年の開学以来、124 年にわたって脈々と受け継がれ、多くの人材を輩出してきました。

ところで、我々の住む地球は、温暖化・地域紛争・エネルギー資源の枯渇・治療困難な病気の蔓延といった難題を抱えています。このような世界的な問題のほかに、我が国は少子高齢化・東京への人口集中・その結果地方の人口減少など多様な問題に直面しています。

このような現代社会の状況を背景に「21 世紀は知の世紀である」とよく言われます。すなわち、これからの社会は知識を基盤とする社会になっていくと考えられています。知識基盤社会では、新しい知識がどんどん生産されます。したがって、このような世紀に生きる学生の皆さんは、新しい知識を獲得し、知識を生産する方法を身につけることが必要です。そのことにより変化する社会に適応でき、さらには社会を支え、動かし変化させることも可能となります。ダーウィンは「この世に生き残る生き物は最も力の強いものではなく、最も頭のいいものでもない。それは変化に対応できる生き物だ」と進化論で述べています。まさに 21 世紀の現代においてもダーウィンの進化論は生きております。

本学は、個人個人がこの難しい時代を自立して生き抜くための知の力を教授してまいります。そのために総合大学の利点をいかし、学部の壁を越えた研究教育活動を展開して、幅広い知識を有する多様な人材育成をめざします。



Q. 学長室に歴代学長の写真が掲げられました。どのようなお気持ちですか？

A. 歴代の5人の学長先生がいらっしゃるということになりますが、常に歴代の学長先生に見守られているような、また励まされているような気がいたします。非常に身の引き締まる思いがしますね。

Q. 就任して3カ月が経ちましたが、いかがでしょうか？

A. まず徳島県・香川県の全ての高校と大学にご挨拶に回らせていただきました。また県庁・地方自治体・教育委員会にもご挨拶にお伺いしました。そこで感じたことは徳島文理大学の地域における存在感の大きさ、また教育機関としての重みでした。高校も含めた地域の方々からの本学に対する受け止め方や期待感というものは、私が思った以上でした。124年という歴史の長さもあるのですが、本学がこれまで徳島県・香川県で積み上げてきた実績、地域の大学としての役割を今後とも果たしてほしいという期待も含めて、それはひしひしと感じましたね。

実は、現在93才になる私の義理の叔母が村崎サイ裁縫専修学校の出身で、昭和20年前後の学生だったんですが、今回の私の学長就任を報告すると、とても喜んでくれました。歴史の重みを感じますね。

Q. 徳島文理大学の学生に求めることはなんですか？

A. 総合大学で学んでいるという意識を特にもたないまま過ごしている学生がほとんどだと思いますが、実はそのメリットは非常に大きいんですね。医療系・文系・理系のさまざまな学生が学ぶ中で、いろんな考え方をすると人と触れあえることは、社会に出たときに相手を理解すること、また理解しようとするを身につけられるという大きなメリットがあります。学生時代に変化に対して柔軟に対応する能力を身につけて、学内にとどまらず、学外でも地域でも、いろんな人と交流してほしいと思います。アクティブラーニングに取り組む学科はたくさんありますが、地域の中で学ぶ、地域の課題を見つけて解決策を見いだしていくということは、今後本学の学びの大きな柱になっていくと思います。また学生時代のうちに海外に出て交流することも、ぜひおすすめしたいですね。



Q. 今後、徳島文理大学をどのような大学にしていきたいですか？

A. 大学の魅力を高め、今まで以上に存在感を出していきたいと考えていますが、そのためには卒業生がここで学ぶことの素晴らしさを認識して、これから入学しようとする人に対してお勧めしてもらえる大学でなければなりません。教職員それぞれが広告塔である意識をもつこと、学生に対する教育を一層充実させること、学生が将来幅広い知識を身につけていけるよう、努力していただきたいと思えます。

どの先生も愛情をもって、学生をどのように育てようかと熱意をもって工夫されています。大人になると褒められることは少なくなるとは思いますが、良かったことや素晴らしいと感じたことは、先生方に対してもどんどん褒めるようにしていきたいと心がけています。明日からなお一層がんばれる糧になりますね。

私の学生時代の恩師である藤井節郎先生が「学生に降るような愛情を注げ」とよくおっしゃっていました。教職員一丸となって、愛情をもって学生を育てていきたいと思えます。

Q. 田村学長の学生時代について教えてください。

A. 徳島大学の医学部生で日々の勉強に追われていました。クラブ活動はサッカーをしていましたね。フォワードの選手を3年間務め、残りの3年間はマネジメントする人が必要ということでマネージャーを務めました。あとは友人とよく山に登りました。剣山に登ったり、夏休みになると上高地から穂高に登ったりしていましたね。四国の主な山は卒業後に全部登りましたよ。何かに打ち込んだというわけではないですけど、いろんなことにチャレンジしましたね。

Q. 好きな食べ物はありますか？

A. カレーライスが好きです。出張に行った時でも出るのが早いでしょ(笑)。カレーも奥が深いんです。本学のカフェロティのカレーも美味しいと思います。魚は鰻が好きですね。

Q. 有意義な学生生活を送るために学生にアドバイスをお願いします。

A. できるだけ早い段階で、勉強の習慣を身につけてほしいですね。学業以外にもクラブ活動やアルバイトなどで日々忙しいとは思いますが、土日にでも予習・復習してほしいですね。教科書をしっかり読み込むようにして、特



に復習の習慣を身につけていってほしいです。

国家試験を控える学生は一人で勉強するのではなく、仲間と勉強した方がいいですね。お互い分からないことを教え合うことで切磋琢磨していってほしいと思います。

またクラブ活動やアルバイトもいろんな人と知り合い、考え方を知る良いきっかけになります。学生時代にいろんな人と交流してほしいと思います。

(インタビュアー：広報企画官 戸川友美)



【田村 禎通 (たむら よしゆき) 新学長 略歴】

徳島県徳島市出身 1946 (昭和21) 年8月18日生 (満72歳)
専門：内科学、循環器病学

- 昭和40年3月 徳島県立城南高等学校卒業
- 昭和46年3月 徳島大学医学部医学科卒業
- 昭和46年6月 医師免許取得
- 昭和51年6月 医学博士号取得
- 昭和46年6月 徳島大学医学部附属病院医員(第二内科)～徳島大学助手(医学部附属酵素研究施設)～徳島大学医学部附属病院医員(第二内科)～徳島大学助手 医学部附属病院(第二内科)～徳島大学講師 医学部附属病院(第二内科)
- 平成元年1月 国立療養所東徳島病院 内科医長
- 平成5年7月 国立善通寺病院 臨床研究部長
- 平成6年10月 国立善通寺病院 副院長
- 平成15年10月 国立善通寺病院 院長・附属善通寺看護学校長併任
- 平成16年4月 独立行政法人国立病院機構善通寺病院 院長
- 平成24年3月 独立行政法人国立病院機構善通寺病院 名誉院長(～現在)(現 独立行政法人国立病院機構四国こどもととなの医療センター)
- 平成24年4月 徳島文理大学 教授(保健福祉学部看護学科)・保健福祉学部長(～平成30年3月)・助産学専攻科長(～平成29年3月)
- 平成29年1月 徳島文理大学大学院 看護学研究科長(～平成30年3月)
- 平成29年4月 徳島文理大学・徳島文理大学短期大学部 副学長(～平成30年3月)
- 平成30年4月 徳島文理大学・徳島文理大学短期大学部 学長

密着！ 田子ノ浦部屋合宿！

in 徳島キャンパス

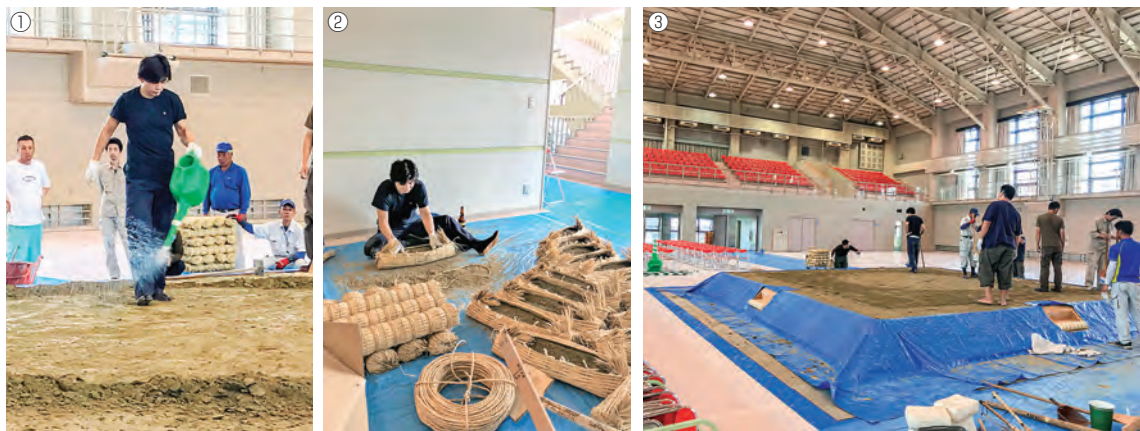


横綱 稀勢の里関・大関 高安関を擁する大相撲田子ノ浦部屋が本学で合宿を開催するというビッグニュースが飛び込んできたのは、2017(平成29)年の師走のことでした。アカンサス会副会長で香川県・尽誠学園高等学校教諭(銃剣道部監督)の石川慎也さんと田子ノ浦親方とのつながりからアカンサス会が誘致し、大学がバックアップする形で準備が始まりました。かつて尽誠学園高校銃剣道部に身体の大きな生徒がおり、そこに先代の鳴戸親方がスカウトに来られたのが石川アカンサス会副会長とお知り合いになられたきっかけのようです。

相撲部屋の受け入れ・本学での合宿開催・徳島キャンパス体育館2階での土俵作りの準備など、何もかもが初めてのことばかりでしたが、アカンサス会会員・教職員一丸となってあらゆることを想定し、各方面で準備を進めました。

6月12日 四

●土俵作りの準備は合宿開催の2日前から行われました。合宿開催前から徳島入りされていた田子ノ浦部屋呼出・光昭(みつあき)さんの指導のもと、土俵作りに使用するためにあらかじめ淡路島から搬入しておいた8tの土をたたいては水を含ませる作業を繰り返し、1日半かけて土俵が完成しました。



- ①土俵が乾いて割れてはいけなかったので水を含ませます。
- ②土俵の俵は中に土を入れたものを編み、24本の俵を円にして土俵が完成します。
- ③土俵作りの様子。

6月14日 四

●田子ノ浦親方・力士10名・床山の床鳴(とこなる)さん・行司の木村隆之助さん、総勢13名の田子ノ浦部屋の皆さんが徳島阿波おどり空港から本学に到着されました。



▲理事長室にて記念撮影



▲完成した土俵を前に撮影(右から村崎理事長・田子ノ浦親方・石川アカンサス会副会長)

●アカンサスホールで、村崎理事長・田村学長・田子ノ浦親方・石川アカンサス会副会長が報道関係者向けの記者会見に臨みました。明日からの合宿を踏まえ、会見には都内・名古屋・徳島県内から報道機関計13社が集まりました。村崎理事長は「稽古見学をとおして、日本の国技に取り組む力士たちの真剣さを感じ、努力の大切さを感じてほしい」と学生たちに生の迫力ある稽古を見せる意図を語りました。



6月15日 金

●公開朝稽古初日。本学東門前には田子ノ浦部屋・稀勢の里関・高安関の幟があがりました。浴衣を着てキャンパスを歩く若い衆たちの姿は滅多に見られない光景です。



▲東門前に立つ幟



▲キャンパス内を歩く若い衆たち



●朝稽古は8時より始まり、まずは若い衆から土俵に上がります。ステージ上のマスコミの数がこの合宿の注目度を物語っています。



●徳島キャンパスの「文理学科」を受講している1年生700人と徳島文理小学校の児童300人、徳島文理大学附属幼稚園の園児100人、学園関係者100人の計1,200人が土俵を四方から囲み、見学しました。



▲真剣に稽古を見学する学生たち



●9時前には大関 高安関が土俵に上がり、若い衆に稽古をつけます。田子ノ浦親方が見守る中、稽古もだんだんと熱を帯びてきます。



●9時、注目の横綱 稀勢の里関の登場に館内がどよめきます。横綱は所作の確認を行い、自身の状態を入念にチェックします。

●そして、あうんの呼吸で横綱・大関の三番稽古が始まりました。両者がぶつかる音はパチーン！と、それまでの若い衆の稽古で聞いた音とは全く異質の音でした。横綱が大関を一気に土俵外へ運んだと思えば、突き返されて土俵下へ投げられる場面もあり、観衆は固唾を飲んで攻防を見守りました。



◀呼出・光昭さんによる太鼓の実演



▶床山の床鳴さんによる大銀杏の髪結い実演

Lunch Time

稽古後のランチは学内の「カフェロティ」で。メガ盛り特製カツカレーにメガ盛りミートボールのポロネーゼにサラダ、高安関が持つお皿がとても小さく見えます。さすがにお腹いっぱいになったようです。



◀力士たちでこった返す「カフェロティ」



横綱・大関が、幼稚園の園児・小学校の児童との記念撮影を各学年ごとに行ってくださいました。



●稽古終了後、横綱は体育館1階のトレーニング施設で1時間半ほど汗を流しました。サイベックス社のトレーニングマシン(米国製)が多数あるこの施設を非常に気に入られたようで、合宿中は毎日、稽古後にこちらの施設を使用されました。

6月16日

●公開朝稽古2日目は、アカンサス会(本学同窓会)の方々への公開日でした。学園関係者を含め約700人が母校に足を運んでくださいました。泥だらけになって三番稽古を続ける横綱・大関に対し、決着がつくたびに会場から拍手が沸き起こりました。



●この日は徳島キャンパスのオープンキャンパスと同時開催となっており、稽古を終えたばかりの横綱・大関がオープンキャンパスの説明会会場にサプライズゲストとして登場しました。突然現れた横綱 稀勢の里関・大関 高安関の姿に高校生やそのご家族はさぞビックリされたことと思います。横綱・大関から本学をめざす高校生に「目標を見つけてがんばってください」とのエールをいただきました。

6月17日

●公開朝稽古最終日。この日は唯一の一般公開日とあって、7時の開門前から多くの大相撲ファンが体育館前に列を作りました。体育館の2階・3階ともに満員となり、1,800人のファンの前でこの日も横綱・大関が三番稽古を行いました。10番取り終えるころには会場からこの公開朝稽古で一番の大きな拍手がありました。



▲受付に並び大勢の大相撲ファン



▲最後は全員で四股を踏み、ストレッチをして、3日間の合宿が無事に終了しました。

Surprise!

6月18日(月)が誕生日の田子ノ浦親方に本学からサプライズでケーキをご用意させていただきました。親方・横綱・大関とともに甘党のようで、他の力士の皆さんもベロッと召し上がりました。



●田子ノ浦部屋の皆さんは稽古終了後、その足で名古屋場所が開催される名古屋の宿舎に向かわれました。4日間(記者会見含む)の合宿中は、受け入れ側も未知のことばかりでしたが、横綱から「四方から注目される体育館の土俵という環境の中、良い緊張感をもって稽古ができてよかった」とお褒めのお言葉をいただきました。また、見学に来られた延べ3,800の方々にも「普段見られないものが見られて、楽しませてもらった」と喜んでいただきました。力士たちが怪我をすることなく合宿が成功に終わり、地域貢献できたのが何よりだったと思っています。そしてご縁ができました田子ノ浦部屋の力士たちの活躍を祈念するとともに、合宿を開催するにあたり、お世話になりました皆さまにお礼申し上げます。



(文責：広報企画官 戸川友美)

本学では、入学直後から新入生・在学生・教職員の交流を深めるためのプログラムを実施しています。その一部をご紹介します。

4月



2018 (平成 30) 年度 入学式



2018 (平成 30) 年度入学式が、徳島キャンパスは4月2日(月)、香川キャンパスは4月3日(火)に開催され、両キャンパス合わせて1,078人の新入生が新生活をスタートさせました。当日は保護者の皆さまに見守られながら新入生たちは緊張した面持ちで式に臨みました。田村学長による入学許可宣言、村崎理事・田村学長による式辞、新入生代表挨拶などがあり、式典終了後には音楽学部の学生による歓迎演奏が行われました。和やかな空気の中で、入学式を終えることができました。

5月



遍路ウォーク



「文理学」の一環として、地元の歴史・地理・文化を直接見て・聞いて・感じることで地域について学ぶ「地域学」という授業を行っており、その中の1つに「遍路ウォーク」があります。バスと徒歩で四国八十八ヶ所のうち数ヶ所を巡り、お遍路さんとの交流や遍路道を歩くという日常では経験できない貴重な時間を過ごします。徳島キャンパスでは各学科に分かれ、恩山寺や平等寺、葉王寺などへ行きました。なお、香川キャンパスでは2018 (平成 30) 年 11 月 9 日(金)に四国八十八ヶ所の最後の3ヶ所である志度寺・長尾寺・大窪寺へ行く予定です。



新入生宿泊セミナー



学生間および教員との親睦を深め、充実した大学生活を送れるよう「新入生宿泊セミナー」を実施しています。当日は教員だけではなく、先輩学生がサポートスタッフとして参加し、新入生と一緒に食事をしたり、各学科で用意した趣向を凝らしたプログラムと一緒に楽しんだりして、親睦を深めています。長い時間をともに過ごすことにより、最初は緊張していた新入生たちの表情も緩み、和やかな雰囲気です。「新入生宿泊セミナー」が開催されています。学生の満足度も高く、毎年好評のプログラムの1つです。

7月



第2回 理事長杯争奪新入生歓迎スポーツ大会

2018 (平成 30) 年 7 月 5 日(木)・12 日(土)に新入生を対象とした「第2回 理事長杯争奪新入生歓迎スポーツ大会」を徳島キャンパス体育館で行いました。本大会は新入生同士で交流することでつながりを深めることを目的とし、2017 (平成 29) 年より実施しています。

2017 (平成 29) 年の種目はドッジボールでしたが、今回はフリスビードッジという新たな種目で開催しました。フリスビードッジとはドッジボールのルールでボールの

代わりにソフトフリスビーを使用して行う競技です。初めてソフトフリスビーを手にする学生が多く、試合前の練習時間では明るく元気な声が体育館に響いていました。

暑さに負けず熱戦が繰り広げられ、他学科の学生たちとの絆が深まりました。この大会を通じて、さらに友人の輪を広げてほしいと思います。



2017 (平成 29) 年度の就職概況と今後の見直し

2017 (平成 29) 年度の就職概況

2017 (平成 29) 年度の本学卒業生の就職率は98.7%で、前年度から0.4ポイント減となりましたが、過去2番目となる高い値であり、極めて良好な状況が続いています。内訳は大学が98.7%、短大が98.9%でした。全国や四国の各大学・短大と比べても良い結果となりました。

教員や保育士を含む公務員関係への就職者は180人で、全就職者に占める割合が20.9%と高い数値となりました。2016 (平成 28) 年度には、東洋経済四季報オンラインの調査「公務員就職が多い大学トップ200ランキング」で全国78位となるなど、本学は公務員就職に強い大学であるといえます。

また、どれだけ卒業生が活躍しているかを評価しているTHE世界ランキング日本版「教育成果」の項目で、全国115位(中国四国の私立大学で1位)に選ばれました。この調査は企業の人事・研究者へのアンケート調査ですので、本学の教育や研究が企業に高く評価されているという証明になります。

2017 (平成 29) 年度、本学に求人いただいた企業数は過去最高となる27,093社でした。この数値は就職希望者の約30倍となります。今年度においても、8月1日現在ですでに24,067社に達し、2017 (平成 29) 年度を上回るペースとなっています。

採用活動の現状と今後の見直し

好調な業績を背景とした各企業の採用意欲は高く、学生の獲得競争が激化してきています。一部の業界では深刻な人手不足となっています。しかし、その内容には業種や会社規模によって大きな差があります。

業種別で見ると、流通業(12.57倍)や建設業(9.55倍)が近年で最高の倍率となっている反面、金融業(0.21倍)では極めて厳しい状況となっています。従業員規模においても、300人未満の企業(9.91倍)と1,000人以上の企業(0.70倍)とでは大きな差があります。就職先を選定する際には、マスコミの報道や風評に惑わされないように、しっかりとした業界・企業研究が大切となります。

また、経団連(日本経済団体連合会)ルールに縛られない外資系企業やIT系のベンチャー企業の影響を受け、採用活動の早期化が一層加速してきています。経団連の採用選考に関する指針では、広報活動開始は3月1日、選考開始が6月1日からとなっていますが、現状は、卒業前年の7月ごろから行われるインターンシップや、12月から2月にかけて実施される1Dayインターンシップを選考に結びつける企業が増えています。各種就職活動サイトの調査結果においても、採用面接が3月から4月、内定出しが4月から5月にピークとなるなど、早期化の状況が読み取れます。

以上のような傾向はますます強まると思われ、油断して受験のチャンスを逃がすことがないように、常に就職戦線の動向を把握しておくことが重要です。

経団連による就職活動スケジュール見直し

経団連は、2020年夏に開催される東京五輪の影響で選考会場などの確保が困難となることや、指針の形骸化が深刻な問題となってきたことから、大学2年生(2021年3月卒)からの就職活動スケジュール見直し

に着手しました。一層の早期化やルール廃止といった方向などの4つの案が示されています。将来的には、新卒一括採用の見直しにつながる恐れがあり目が離せません。

経団連の見直し案

- 【案1】採用面接解禁を、現行の6月から前倒し、3月から解禁する。説明会の解禁は事実上廃止する。
- 【案2】会員企業に呼びかけている採用活動のルールを、自由度を高めるため「目安」に変更する。
- 【案3】旧来の説明会解禁を卒業前年度の12月、採用面接を卒業年度の4月実施の型に戻す。
- 【案4】通年採用の広がりを受けてルール自体を廃止する。

本学の就職支援と就職活動への心構え

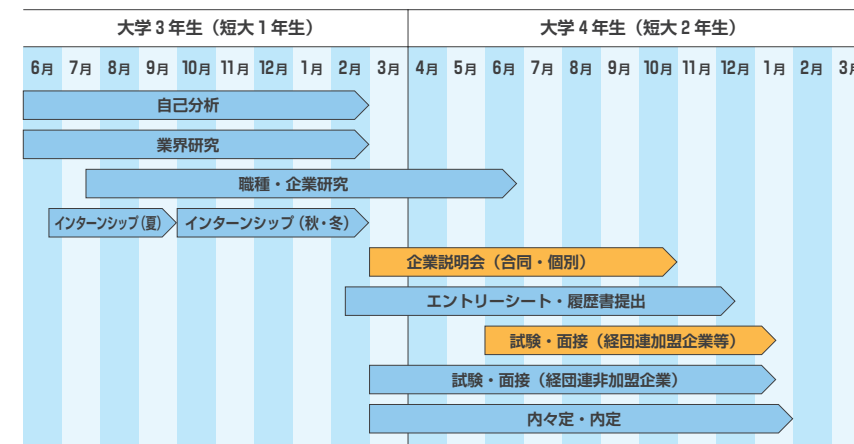
本学の就職支援は、各種情報の提供や担当者による個別相談はもちろんのこと、「保護者支部会開催のご案内」に掲載しているスケジュール表のように、多岐にわたりきめ細かく実施しているのが特徴です。また、就職戦線の状況を踏まえ、その都度見直しを図っています。

本年度は、早期化・複雑化している就職活動に対応し、インターンシップや学生と企業とのマッチングを図るための小規模・単独学内企業説明会の取り組みを強化しました。特に早い時期からの就職活動への準備が必要となっている現状を踏まえ、大学2年生からセミナーなどへ参加できるようにしたことが大きな変更点です。

以上のように、本学における就職活動への支援は手厚いものとなっています。しかし、大切なことは何をしても学生の皆さんの意欲と積極的な行動です。就職活動で失敗する最大の原因は準備不足です。しっかりと準備ができていた学生とそうでない学生間の二極化が顕著となっています。近年、企業は自社にあった学生を絞り込んで選考していく傾向を強めています。また「売り手市場」に慢心して、業界・企業研究をおろそかにする学生や企業が求める資質への認識が甘い学生が増えてきているとの指摘もあります。

このような現状を踏まえ、いざという時に困らないように、早い段階から計画的に就職活動への準備をしていくことが望まれます。

一般的な就職活動スケジュール





安心で安全な食料の増産

～次世代栽培技術の確立～

理工学部ナノ物質工学科 教授 梶山博司

1955 (昭和 30) 年 12 月 広島県生まれ
 学歴：広島大学大学院環境研究科修士課程修了
 学位：理学士・学術学修士・理学博士
 専門は表面計測学・電子物性工学・プラズマ工学
 2012 (平成 24) 年から本学理工学部教授に就任し、現在に至る

理工学部ナノ物質工学科の梶山博司教授は植物工場におけるレタスの栽培日数を半減できる次世代栽培技術を確立しました。植物が睡眠している夜間に睡眠を妨げない光環境で昼間と同等の光合成を起こすのが特徴で、これにより植物の生育は促進されます。

今回の取材では、梶山研究室卒業生の私が 2 年ぶりに研究室を訪ね、在籍当時には聞けなかったことや今後の研究についてお話を伺いました。

(インタビュー：入試広報部 板東真也)

新しい分野の勉強をしなければこの研究は生まれなかった

—先生がこの研究を始めようと思ったきっかけをお聞かせください。

私は 2012 (平成 24) 年から徳島文理大学の理工学部に入職しました。そこで自分のメイン分野ではない化学系統の授業を受けもつことになりました。当時は学生さんに分かりやすく光合成について教えるために教科書や参考図書を読みあさりましたね。その際にプラズマテレビが発する肉眼では見えない点滅する光「パルス光」と植物の生育に不可欠な光合成の周波数には接点があることが分かりました。

—初めて担当する分野の授業がこの研究を始めるきっかけになったんですね。

授業なしではこの研究はなかったですね。学生さんに分かりやすく説明するにはかみ砕いて説明をする必要があります。難しいことをかみ砕いて説明するには自分自身がしっかり理解する必要があります。日々知らないことを勉強できるので授業をすることはとても楽しいです。

学生主体の研究で研究対象も拡大

—植物工場の研究を行っている学生さんについて教えてください。

現在は 4 人の学生が主体となって研究に取り組んでいます。レタスの栽培から始まったこの研究は、野菜・果実・海藻類と研究対象を拡大しています。1 人がひとつの対象植物を研究するのではなく、4 人全員が全ての植物の栽培研究が

できるよう勉強に取り組んでいます。中には大学院に進学してより専門的な勉強をしたいと考えている学生もいます。

寝た子は起こさず、生育促進

—私が在籍していた 2 年前は栽培している種類はここまで多くはなく、見た目や味の面でも課題がありましたが、どのように改善したのでしょうか。

以前は太陽光や蛍光灯の光を当てていた日中にも、昼間の光の強さに設定した「パルス光」を同時に照射していました。しかし、成長速度は上がらず、逆に光が強すぎてしおれてしまい、味にも影響がありました。そこで日中は太陽光や蛍光灯の光があるため手を加えず、夜間のみしおれない程度の弱い「パルス光」を当てたところ、それまでにない速さの成長が見られました。「昼間と同等の光合成を起こすが、植物の睡眠は妨げない」まさに寝た子（植物）は起こさず、生育を促進させたこととなります。

日本、世界、そして宇宙空間へこの技術を広めていきたい

—この技術をいかし、今後はどのようなことをしていきたいとお考えですか。

現在、農業や漁業の分野では労働力が減少傾向にあり、このまま減少が続くと今までできていたこともできなくなります。労働力減少に伴い、今後はある程度工業化することも大事になってくるのではないかと考えます。その中で私にできることは安心で安全な食料を増産することだと思っています。今後は、①栽培種ごとに生育条件を明らかにして 2020 年度には商品として実用化する、②大きな農地でも使用できる回路を完成させ、日本だけでなく日照時間の少ない海外にも技術を伝える、③水や光の少ない宇宙空間でも少ないエネルギーで農業ができるように改良する、以上の 3 点に取り組みたいと思います。



当時を振り返りながらの取材となりました



レタスの大きさを計測する梶山教授 (右) と学生



植物工場の研究に励む梶山研究室の皆さん

口腔保健学科・人間生活学科・心理学科の初のコラボレーション 模擬保健室で学校歯科健康診断のロールプレイングを実施

養護教諭の仕事の一つに学校歯科健康診断のマネジメントという業務があります。養護教諭をめざす学生は学校歯科健康診断に関して学内実習などは行っており、座学で知識を得るだけの授業であったため、実際に教育実習の現場に出た際に戸惑うことがあるという意見が多くありました。

学校歯科健康診断は幼稚園から高等学校まで誰もが経験することですが、それをマネジメントする養護教諭の立場で担当すると、普段馴染みのない歯の記号などを聞き取って健診票に記載しなければならず、教育実習の現場でも悪戦苦闘するとのことでした。それを解決する



模擬保健室での学校歯科健康診断の様子

ために、2017 (平成 29) 年 4 月に開設された新しい学科である保健福祉学部口腔保健学科の教員とコラボレーションし、ロールプレイングを取り入れた学校歯科健康診断の模擬授業を実施することとなりました。口腔保健学科は、7 名の歯科医師教員と 3 名の歯科衛生士教員が「歯と口の健康」そして「生命を衛る(まもる)」新時代を担う歯科衛生士の養成に取り組んでいる学科です。

今回の模擬授業では、口腔保健学科の教員が「学校歯科健康診断の前に知っておいてほしいこと」の授業を行ったのち、健診会場としてセッティングした模擬保健室で、学生を小学校 1 年生から 6 年生に見立て、乳歯から永久歯に生え変わる歯列を想定した健診票を歯科医師が読み上げる形で学校歯科健康診断を行いました。学生は「小学生として健診を受ける」、「養護教諭として健診結果を記載する」、「児童の誘導や健診のアシストをする」などの立場をローテーションして体験すること



各学科の学生が集まり、講義を受ける様子

により、養護教諭が健診の場のマネジメントだけでなく、事前の環境整備や事後の措置などを担わなければならないことを具体的にイメージできたのではないかと思います。学校歯科健康診断のロールプレイングを行った時間は 1 コマでしたが、事前・事後に人間生活学部の教員方が資料を提示し、学生への予習・復習を徹底したため、ロールプレイングで得た知見が確実に身についたことと期待しています。

歯や口の健康は生活習慣とも密接に関連しており、「生きる力をはぐくむ」学校保健の教材として最適です。これからも積極的に学部学科の枠を超えたコラボレーションに取り組みたいと思っております。

「平成 30 年 7 月豪雨」災害支援募金活動を実施しました

この度の「平成 30 年 7 月豪雨」により被災された皆さまには、心よりお見舞い申し上げます。本学には西日本出身の学生も多く在籍しており、被災地を支援するための募金活動を実施しました。

募金活動

学内 実施日：平成 30 年 7 月 10 日(火)～27 日(金)
 場所：徳島キャンパス・香川キャンパス
 学内に義援金募金箱を設置

徳島キャンパスでは 7 月 17 日(火)・18 日(水)、香川キャンパスでは 7 月 20 日(金)・23 日(月)の昼休みに、食堂前や学内のコンビニにて学生による義援金募金活動を行いました。これらの義援金が、少しでも復興に役立つことを祈っております。



学内募金総額：257,438 円

学外 実施日：平成 30 年 7 月 20 日(金) 12 時～13 時
 場所：JR 徳島駅前
 参加者：徳島キャンパス有志学生 7 人・職員 4 人

JR 徳島駅前にて、学生 7 人が寄付を呼びかけるプラカードを掲げ、通りかかった人々に「ご協力をよろしくお願い致します」と声をかけました。今回の街頭募金活動で集まった善意は、徳島新聞社をとおりて日本赤十字社徳島県支部に寄託しました。



JR 徳島駅前募金総額：60,000 円

徳島文理大学 サテライトオフィス in 阿南

2018(平成30)年5月19日(土)、本学として2つ目となる「徳島文理大学サテライトオフィス」を阿南市に開設しました。オープニング式典には、本学から田村学長や総合政策学部の学生たちが参加し、また飯泉徳島県知事や岩浅阿南市長にも立ち会っていただきました。

このサテライトオフィスは、阿南市が新たに整備したコワーキング・スペース「あなんスマートワーク・オフィス」を活用するもので、日本最大規模の天文台などがある「阿南市科学センター」の敷地内にあります。ゴルフ場のフェアウェイを想起させるような広々とした場所であり、Wi-Fiによりサテライトオフィスの外でも作業ができる「新しい働き方や学び方」の実現が可能です。

本学は2018(平成30)年2月、阿南市と包括連携協定を締結し、双方が持つ資源を最大限にいかすことで地域課題解決につなげ、また学生の実践的な学びを深化させることを目的としております。今回開設したサテライトオフィスは、そのための学生や教職員の地域活動の拠点と位置づけられるものです。8月初旬、総合政策学部の学生たちがサテライトオフィスを活動拠点に地域住民や行政の皆さんとのワークショップを開催しました。多くの学部のゼミ活動を含めた積極的な活用を期待しております。



祝 あなんスマート・ワークオフィス

本学サテライトオフィスをバックに記念撮影



本学サテライトオフィス「あなんスマートワーク・オフィス」内で作業する総合政策学部の学生たち

フレンチ薬膳セミナーを開催



薬学部 梅山教授による講義

地元の旬の食材を活用したフレンチ薬膳の前菜

2018(平成30)年5月26日(土)、本学が2年前に美波町に開設した「徳島文理大学門前町サテライトオフィス」において、初めて「フレンチ薬膳セミナー」を開催いたしました。

本学と美波町は2016(平成28)年7月に包括連携協定を締結し、「歴史文化の力でまちづくり事業」を展開しております。この事業は「薬王寺門前町再生プロジェクト」と「100年ぶりの人形浄瑠璃『赤松座』復活プロジェクト」から構成されており、総合政策学部・音楽学部・薬学部・短期大学部など複数の学部・学科が活動に参加しています。今回の「フレンチ薬膳セミナー」は、徳島県や美波町のバックアップを受け、地元のフレンチレストラン「ラトリエ阿部」のシェフにもご協力いただきながら、30人の方々に参加していただきました。

田村学長と影治美波町長の挨拶の後、第1部では「薬王寺門前町再生の意義(総合政策学部 床桜教授)」、「薬効の視点からの薬膳料理(薬学部 梅山教授)」、「栄養の視点からの薬膳料理(短期大学部 松下教授)」についてそれぞれ講義を行いました。第2部では旬の地元食材を最大限活用したフレンチ薬膳について、ひと皿ずつ解説をしながら試食をしていただきました。いずれも従来の薬膳料理のイメージを一新するものであり、参加者からは驚きの言葉とともに、こうした取り組みの継続を求める声を数多くいただきました。関係者とも相談しながら今後の取り組みについて真剣に検討をしていきたいと考えております。

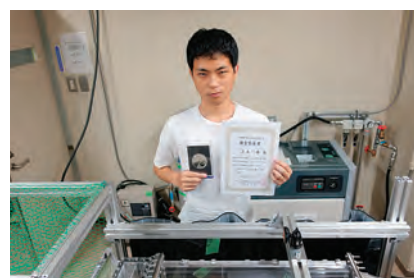
また、「薬王寺門前町再生プロジェクト」関連では、2018(平成30)年7月14日(土)の夕方から音楽学部の学生たちによる「薬王寺ライトアップコンサート」が開催され、多くの聴衆を魅了しました。

第48回 学生員卒業研究発表講演会 優秀発表賞を受賞

2018(平成30)年3月6日(火)に徳島大学にて開催された、日本機械学会中国四国支部主催による第48回 学生員卒業研究発表講演会において、理工学部機械創理工学科4年生の山本一輝さんが「フィルム冷却効率へのヨーアングルの影響について」という論文を発表し、優秀発表賞を受賞しました。

機械創理工学科では2015(平成27)年

度から、体系化された新カリキュラムを適用し、授業・演習・実験・実習をバランス良く配置した教育を行い、4年生では未知を探索する卒業研究を実施しています。今回の発表講演会では、所属研究室の工学研究科システム制御工学専攻(博士前期課程)1年生の藤田隼矢さんと山本さんが行っている共同研究の成果を発表しました。国公立大学が受賞の大半を占



優秀発表賞を受賞した山本一輝さん

める中、本学の建学精神「自立協同」と教育改革がいかされた成果と考えられます。

日本比較経営学会での学生の学会発表

2017(平成29)年度から総合政策学部4年生の土屋珠由さん・藤本和也さん・松田一希さん・松田夏那子さん・真名野有紀さん・光田大倫さん・八木嶺さんが地域活性化と賃金引き上げの方法について調査を行いました。その成果を、2017(平成29)年12月9日(土)に龍谷大学で行われた日本比較経営学会西日本部会と、

2018(平成30)年5月12日(土)に杏林大学で行われた日本比較経営学会第43回全国大会で発表しました。

当該学会では学部学生が学会発表するというのは例がなく、臨席された先生方に「多くの資料を準備しており、詳細な発表だ」とお褒めいただきました。また、日本大学の学生からは「興味のあるテ



日本比較経営学会第43回全国大会で発表する学生

マであり、今後も交流をしたい」という感想をいただきました。

思春期ピアカウンセラー養成講座を開講

思春期ピアカウンセラーとは、同年代の仲間(ピア)による傾聴・共感をとおして「性=生(命)」の正しい知識をもち、自己決定力を高めるカウンセリングの手法を学んだ学生(以下:ピアっ子)のことです。

思春期ピアカウンセラー養成講座(以下:養成講座)は、日本ピアカウンセリング・ピアエデュケーション研究会から認定を受け、全国統一のカリキュラムで展開され、思春期ピアカウンセラーの資

格が得られます。徳島県の養成講座は、地域貢献に向けて大学と行政が連携した事業です。2014(平成26)年度から徳島保健所主催で開催されていましたが、本学でとくしまピアサークルが立ち上がり、助産学専攻科 森脇智秋先生が認定講師の資格を得たことにより2018(平成30)年度から本学地域連携センター主催で行われるようになりました(共催:徳島保健所)。2018(平成30)年度の養成講座にはピアっ子の宣伝により、多くの



思春期ピアカウンセラー養成講座の様子

応募がありました。

ピアっ子の精神は「人は課題を解決する能力をもっていることを信じ、仲間として寄り添うこと」です。ピアっ子が大学の垣根を越えて一致団結し、大きく成長していくことを願っています。

保育科の取り組み

子育て支援イベント「ペンギンクラブ」

保育科では2017(平成29)年度から月に1回程度、未就園の子どもと保護者を対象とした子育て支援イベント「ペンギンクラブ」を行っています。設備や安全面など多くの課題がありましたが、地域連携センターほか、多くの方々のご協力により実現しました。本学25号館8階のペンギンルームと名づけた教室にマットを敷き、手作りのおもちゃや絵本を置いたり折り紙作品などを飾ったりと、遊具も少しずつ充実してきています。

親子で楽しめるリズム遊びやおもちゃ作りなどのほか、他学科の協力を得て「歯の健康」「食育」「言葉の発達」など幅広いテーマで開催しています。学生たちはスタッフとして参加し、回を重ねるごとに臨機応変に保護者の手助けをしたり、安全面へ配慮をしながら子どもの遊び相手ができるようになるなど、保育者としての自覚がうかがえます。

これまでに延べ146組311人の参加があり、何度も参加して下さる方も多い人気のイベントとなっています。これからも総合大学の特色をいかした魅力的なイベントを実施したいと思います。



「赤ちゃん先生」

保育科1年生が初めて参加する保育所実習の前に、赤ちゃんといふれ合い、お母さんから出産の状況や子育てなどの話を聞くための授業「赤ちゃん先生」を実施しています。このイベントは2017(平成29)年より実施しており、今回はNPO法人 ママの働き方応援隊にご協力いただき2018(平成30)年5月30日(水)に開催しました。

学生たちからは「産んでくれた母にありがとうと伝えたい」、「赤ちゃんのずっしりとした重みと、ほかほかした命のぬくもりを感じた」、「保護者の方や子どもの成長を支えられる保育士になりたい」などの感想が寄せられ、短い時間で貴重な体験となりました。





保健福祉学部診療放射線学科

【連載】研究室への誘い

- 診療放射線学科 准教授 松村 宣良
(専門：医用画像情報学・医療情報学)
- 診療放射線学科 4年 赤木 亮太 (岡山県立矢掛高校出身)
- 診療放射線学科 4年 合田 琴音 (愛媛県立三島高校出身)
- 診療放射線学科 4年 小柴 茉亜莉 (高知県立高知小津高校出身)
- 診療放射線学科 4年 森田 真伍 (高知県立高知高校出身)

●松村先生にお聞きします。診療放射線学科の学びのポイントを教えてください。

本学科は診療放射線技師を養成する学科です。診療放射線技師は、さまざまな医療用機器や装置を扱いながら専門的な検査・診療を行う医療での理工学的専門知識と医学的基礎知識の双方を身につけた医療技術者です。人体に対して診療放射線を照射できるのは、診療放射線技師と医師（または歯科医師）のみとなります。

高度化する医療技術の中で放射線の役割は高まっており、診療放射線技師の活躍の場も広がる一方、重要性も増えています。

本学科では、X線撮影装置をはじめ、CTやMRI、マンモグラフィ、超音波など最新の装置に加え、画像ファイルサーバ（DICOMサーバ）を導入し、重要度が増す画像処理の領域にも広く対応できる人材育成にも重点を置いています。実際の病院環境に近い充実した設備を整えており、よ

り実践的な知識と技術が学べるとともに、体験できる学科であると思います。

●診療放射線学科にはどんなゼミ・研究室（各ゼミ・研究室の研究テーマなど）がありますか？

朝原正喜 研究室

医療に使用される画像の評価・解析や、診断により有益な画像とするための処理について研究。併せて画像評価のための新しいタイプのファントム（人体模型）を開発。

佐藤一雄 研究室

福島県内における東京電力福島第一原子力発電所事故後の環境汚染調査。

保田定利 研究室

臨床核医学分野で微量の放射性医薬品を人体に投与し、臓器の機能を画像化するSPECTとPETについての画像解析の研究。

伴 隆一 研究室

核医学分野での臓器別の機能解析やCT断層像から3Dプリンターで臓器・血管の立体モデルを作成する折の改良、画像データからの特徴抽出アルゴリズムの研究。

本田道隆 研究室

画像観察時の人間の視覚特性を調査し、画像処理や画像表示技術により信号認識能を向上させることを目的とした研究。

西村圭弘 研究室

心臓の血流分布を3次的に表し、虚血性心疾患の治療方針の決定や、カテーテル治療に組み合わせることでより客観的に治療計画を進めることが可能なソフトウェアを開発。

岩崎孝信 研究室

治療標的の体内での動き、体内構造の変化、放射線治療装置の設定などが線量分布に与える影響に関する研究。

高津安男 研究室

磁気共鳴を題材にした研究。磁気共鳴検査における対象物に依存した脂肪抑制効果の均一性やRF遮断効果を対象として検討する。

松崎健司 研究室

MRIを中心とした画像診断に関わる臨床研究。

石井里枝 研究室

マンモグラフィの被曝線量と画質に関する研究。さらにマンモグラフィの品質管理に関する検討。

松村宣良 研究室

CT装置の被曝線量と画質に関する研究。また、医用モニターに関する研究では、医用モニターの物理評価をもとに、使用時間や劣化度の異なる医用モニターが画像診断にどのような影響を与えるかを視覚評価により検討する。

●学生さんたちの雰囲気はいかがですか？

学生同士は仲が良く、お互いに助け合いながら充実した学生生活を送っています。また、教員との距離が近く、気軽に質問や相談ができる雰囲気があります。

専門分野に対する熱意と、より高度な専門性をもち、最新の知識と技術をいかす検査・治療のスペシャリストとしての自覚を身につけるのはもちろんですが、多くの学部学科の仲間とともに学ぶ機会とおして、チーム医療に取り組む姿勢を養ってほしいと考えています。

●診療放射線学科への進学を希望されている方へメッセージをお願いします。

医療の分野で「人の役に立つ」、「専門性の高い仕事をしたい」そんな思いをかなえられるのが、この診療放射線学科です。豊富な実務経験と高い学識をもつ教職員によって、専門的な知識と実務に即したスキルを身につけることができます。

●続いて学生の皆さんにお聞きします。診療放射線学科に進もうと思ったきっかけ、理由は何ですか？

赤木：高校生の時に参加した1日医療体験で診療放射線技師の方の話を聞いて興味をもったことがきっかけでした。その後、徳島文理大学のオープンキャンパスに参加して実際に病院で使用されている医療用設

備と同じ環境で実習ができることに驚きました。

合田：X線撮影やCT・MRI・マンモグラフィなどを用いて、直接目に見えない病気や怪我を発見できるので診療放射線技師になりたいと思いました。特にマンモグラフィは今後必要とされる業務であるため、大学で専門的に学びたいと思いました。

小柴：医療系の仕事をしている母に進路の相談をする中で診療放射線技師に興味をもちました。養成校を調べる中で徳島文理大学を知り、診療放射線学科に進もうと思いました。

森田：母が医療従事者で仕事をしている姿を小さいころから見ており、医療職に憧れをもっていました。診療放射線技師という職業を従兄弟から教えてもらい、興味をもったことがきっかけでした。

●現在所属しているゼミ・研究室を選んだきっかけ、理由を教えてください。

赤木：学科の先輩に相談をしたところ、丁寧な指導方法や親身に相談にのってくれる松村先生のお話を伺い、この研究室を選びました。

合田：1年生のころにチューター（副担任）でお世話になったことや、松村先生の講義を受講するなかで、もっと多くのことを学びたいと思い選びました。

小柴：1年生のころにチューター（副担任）でお世話になったことがきっかけでした。日々の勉強方法、現在の講義についていけているかやアルバイトの時間など、定期的に面談を行っていただいたことがとても嬉しかったです。4年生になり国家試験や就職活動が始まった際にも親身に相談にのっていただけたらと思います、松村研究室を選びました。

森田：松村先生の講義が丁寧でとても分かりやすかったことが記憶に残っていました。また卒業研究や国家試験、就職活動など研究室でのミーティングもたくさんあるので松村研究室を選びました。

●現在のゼミ・研究室でどのような勉強・活動をされていますか？

赤木：患者搬送用のバックボードがCT画像にどのような影響を及ぼすのか、画像上の解像度を測定することで研究を行っています。

合田：CT装置で緊急時の際に、患者さんの固定に用いるバックボードがCT画像にどのように影響を及ぼすのかを視覚評価により研究を行っています。

小柴：患者さんをバックボードにのせてCTなどの画像診断を行った際に、バックボードが画像に及ぼす影響について被曝線量の観点から評価する研究を行っています。

森田：患者搬送用のバックボードがCT画像にどのような影響を及ぼすのか、画像上のノイズ特性を測定することで研究を行っています。

●これからの目標、将来の夢を教えてください。

赤木：将来は地元の岡山県の総合病院で経験を積み、さまざまな検査をこなせる診療放射線技師になることが夢です。

合田：大学でさまざまなことを学び、医師が病気の診断をするために適切な画像の提供ができ、患者さんのことを第一に考えられる診療放射線技師になりたいです。また、就職後はマンモグラフィなどの認定資格をとるために勉強をがんばりたいです。

小柴：総合病院でCTやMRI、マンモグラフィを含めた一般撮影装置など多岐にわたることを経験し、さまざまな症状に対応できる診療放射線技師になりたいと思っています。

森田：地元である高知県の病院で働くことが夢です。高知県の医療の一端を担う医療人としてがんばりたいと思います。



画像の測定結果を分析する赤木さんと森田さん

多彩な留学プログラムを用意しています

* 短期留学 (全学部生対象)

- ・夏はカナダ・韓国・オーストラリア、春はオーストラリアや台湾などで現地の生きた語学を学び、異文化体験ができます。
- ・長期休暇中に催行するため、卒業年度に影響しません。
- ・外国語科目1単位、または2単位として認定します。
- ・語学力に合わせてクラス分けがあるので、留学したい気持ちがあれば挑戦できます。
- ・在学中1回に限り、短期留学支援奨学金(2万円)を支給します。
- ・国際部が留学目的・場所に依りて、学校選択・渡航・渡航先での生活をサポートします。
- ・授業のみならず、アクティビティや自由時間を活用してさまざまな経験ができます。

短期留学の魅力



【留学体験記】 オーストラリア グリフィス大学

海外に興味があり、なるべく多くの経験をしたと思っていました。グリフィス大学のプログラムは学校での授業はもちろん、自由に活動できる時間が十分にあることから異文化体験には最適と思い、留学を決めました。

留学前はホームステイ先の家族や他の留学生とのコミュニケーションがうまくとれるか不安でしたが、分からないことは逐一聞くようにし、積極的に話すようにしました。ホームステイ先の家族の方々が休日になるとイベントなどに誘ってくださったので打ち解けやすかったです。

日本では出会えなかった人たちの素敵な出会いがあり、言葉が通じずもどかしい時もありましたが、伝えようと思えばどうにかなることも多く積極的に行動することで、たくさんの経験ができました。言語が違うので不安もあると思いますが、留学して後悔することは絶対ないので、ぜひ皆さんも外国の文化に触れてほしいです。



人間生活学部建築デザイン学科2年 福永亜海・峰瀬有佳



【留学体験記】 カナダ ランガラ大学

普段は学校以外で英語を話す機会があまりないので、直接外国の方とたくさん話をするのができて良かったです。ホームステイ先では、当然、日常会話が英語なので積極的に話しかけることでスピーキング力を磨くことができました。授業以外にもアクティビティなどに参加し、それをきっかけにクラスメイト以外の友人ができた、観光地に行ったりしてよい経験になりました。

留学する前は、ホームステイ先が行ってみたいと分からないことや友人がいないことが不安でしたが、行くかどうか悩んでいるなら絶対行ったほうが良いと思います。海外に出るからこそ感じることもありますし、学びは無限大です。ぜひ、チャレンジしてみてください。



文学部英語英米文化学科4年 山本修平

* 学生に人気のある短期留学先 ベスト3

1 韓国 檀國大学校

ソウル近郊の龍仁市にある檀國大学校への短期留学。学生寮に滞在しながら韓国語を学び、語学力と国際感覚を磨きます。費用が安いのも魅力の1つです。

【期間】8月6日(月)～8月24日(金)
【費用】約5万円
【定員】27人



2 オーストラリア グリフィス大学

ゴールドコーストにあるグリフィス大学附属英語学校への短期留学。一般家庭でホームステイをしながら英語を学び、異文化理解を深めます。

【期間】8月28日(火)～9月15日(土)
8月28日(火)～9月23日(日)
平成31年3月5日(火)～3月31日(日)
【費用】約34万円(2週間)
約39万円(3週間)

外国人との会話を
楽しめず

* 留学前の会話練習 チャットタイム

「外国語が話せるようになりたい!」、「もっと話をするチャンスがほしい!」と思っているあなた、ぜひ参加してみませんか?

ネイティブの先生と少人数で外国語の会話を楽しむプログラムです。もちろん「無料」です。



留学説明会

徳島キャンパス 10月17日(水)
香川キャンパス 10月23日(火)

※国別も随時開催

* 協定校留学 (本学協定校への交換留学プログラム)

学術交流協定校のうち、オーストラリア・オーストラリア・台湾・韓国の16大学と交換留学協定を結んでいます。交換留学では、半期または1年間の留学中、本学に授業料を取めれば留学先の授業料が免除されます。休学することなく留学ができますので、卒業を延期する必要がありません。

※その他にも国際部と相談し、カナダ(トロント)・フィリピン・シンガポール・イギリスなどに個人留学した学生もいます。また、イタリアを訪問し、絵画や建築など本場の芸術と触れる研修もあります。

学術交流協定校

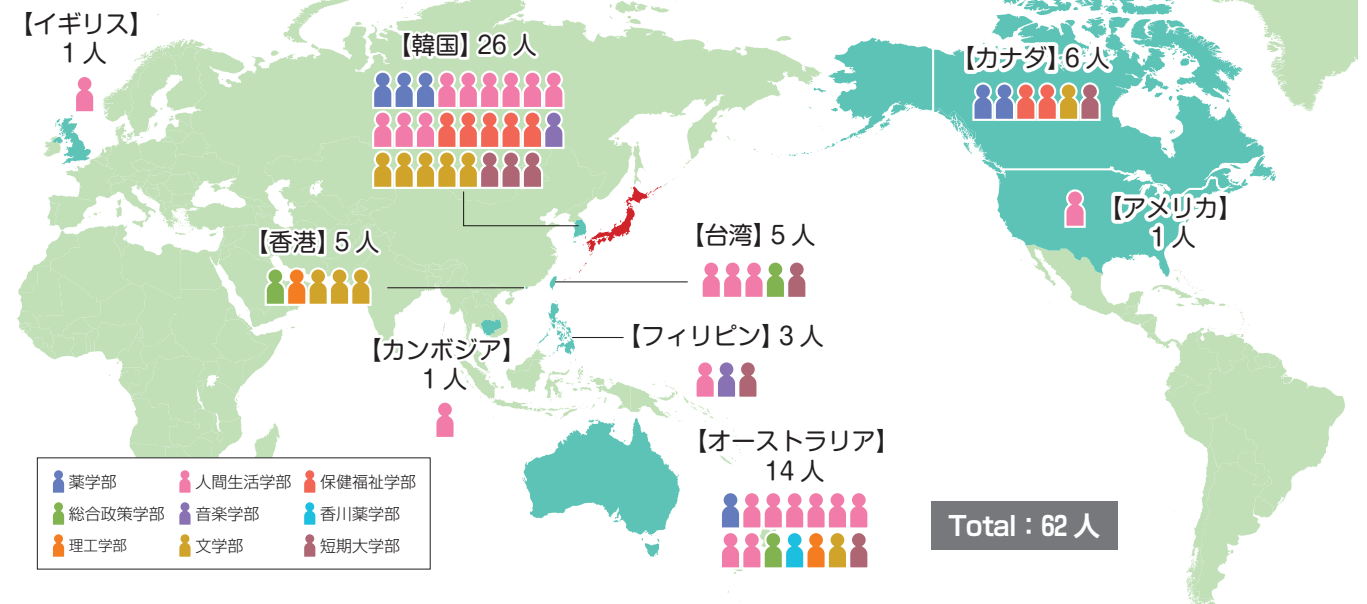
- 台湾
 - ・中山医科大学
 - ・大仁科技大学
 - ・台南応用科技大学
 - ・台北医学大学
 - ・嘉南薬理大学
 - ・義守大学
 - ・東海大学
 - ・国立台中教育大学
 - ・国立師範大学
 - ・中原大学
 - ・逢甲大学
 - ・開南大学
 - ・淡江大学
- 中国
 - ・厦門大学
 - ・広東省外語芸術職業学院
- 香港
 - ・香港大学
 - ・香港城市大学専上学院
- ベトナム
 - ・ハノイ国家大学
- オーストラリア
 - ・グリフィス大学
- イギリス
 - ・グロスターシャー大学
- イタリア
 - ・パヴィア大学
- オーストリア
 - ・ウィーン国立音楽大学

- ポーランド
 - ・ルブリン医科大学
- スロベニア
 - ・ヨーゼフ・ステファン国際大学院
- カナダ
 - ・バンクーバー・コミュニティ・カレッジ
 - ・ランガラ大学
- アメリカ
 - ・マサチューセッツ工科大学
 - ・インディアナ大学
 - ・シェナンドー大学

学部間学術交流協定校

- ・台北教育大学人文芸術学院(人間生活学部)

* 2017(平成29)年度 学部別留学者数



海外留学に関する質問・相談は、国際部国際交流課(徳島キャンパス:1号館1階・香川キャンパス:図書館1階)までお気軽にお越しください。

2018(平成30)年度〈春〉クラブ・サークル 大会結果

徳島キャンパス

- 弓道部
 - ・四大定期戦/女子団体準優勝(全国大会出場決定)
 - 総合政策学科3年 西岡寛太
 - 総合政策学科3年 北浦宏樹
- 女子サッカー部
 - ・皇后杯 JFA 第40回全日本女子サッカー選手権大会徳島県大会/優勝
- 準硬式野球部
 - ・四国地区大学準硬式野球2018春季リーグ戦大会/第3位
- バドミントン部
 - ・徳島市市長杯争奪バドミントン

- 大会
 - 男子ダブルス2部/優勝
 - 建築デザイン学科3年 凝地雄大
 - 総合政策学科3年 広瀬功季
 - 男子ダブルス2部/3位
 - 人間福祉学科2年 唐渡大紀
 - メディアデザイン学科2年 鎌田晴樹
 - 女子ダブルス2部/2位
 - 理学療法学科3年 福井奈々
 - 理学療法学科3年 井藤璃乃
 - 男子シングルス2部/3位
 - 総合政策学科2年 日野由教
 - 女子シングルス2部/3位
 - 理学療法学科3年 福井奈々
 - 第64回徳島県クラブ対抗バドミントン大会
 - 男子団体2部B/2位
 - 男子団体2部A/3位
 - 徳島県学生バドミントン選手権

- 大会
 - 男子ダブルス1部/2位
 - 建築デザイン学科3年 凝地雄大
 - 総合政策学科3年 広瀬功季
 - 女子ダブルス1部/2位
 - 理学療法学科3年 福井奈々
 - 理学療法学科3年 井藤璃乃
 - 女子シングルス1部/ベスト4
 - 理学療法学科3年 井藤璃乃
 - メディアデザイン学科1年 関 禮 恩
- 卓球
 - 男子団体/3位(同率)
- 剣道
 - 女子団体/3位(同率)

- 陸上競技
 - 1500m/4位入賞
 - 理学療法学科1年 山城 樹
 - ハンマー投げ/1位
 - 文化財学科4年 森 大樹
- 水泳
 - 女子200m平泳ぎ/1位
 - 薬学科4年 矢野紋音
 - 女子50mバタフライ/2位
 - 薬学科4年 矢野紋音
 - 女子100m自由形/2位
 - 建築デザイン学科2年 峰瀬有佳
 - 女子50m自由形/1位
 - 建築デザイン学科2年 峰瀬有佳
 - 男子100m自由形/8位
 - 文化財学科4年 宇都宮怜
 - 女子総合/3位

第69回四国地区大学総合体育大会

桐野前学長より教育・研究改善のため寄付



前学長 桐野 豊 先生

桐野豊前学長が本学の教育・研究改善のため、多額の助成金を寄付されました。

桐野前学長は、東京大学大学院薬学系研究科長・薬学部長、東京大学総長室学術企画室長、東京大学理事・副学長を歴任後、徳島文理大学学長（2006（平成18）年4月～2018（平成30）年3月）として着任されました。着任後は、教育・研究・地域

貢献などにリーダーシップを発揮し、本学の発展に大きく寄与していただきました。

退官後も本学の発展を願われる前学長に対し、深甚の敬意と感謝を表すとともに、桐野前学長の思いに報いるべく、一層の発展のためにこれを有効に活用させていただきます。

名西高校&高知丸の内高校 音楽学部との包括連携協定

2018（平成30）年5月17日（休）、音楽教育の充実や技能の向上を図ることを目的として、徳島県で唯一芸術科を有する徳島県立名西高校と連携協定を締結しました。

本学音楽学部の先生が出張授業を行い、芸術科で音楽を専攻する名西高校の生徒に音楽理論の講義や実技の指導を実施することを連携の内容とするなど、徳島県における音楽文化の発展に貢献することが期待されております。

名西高校は、1969（昭和44）年4月に芸術科を設置し、以後音楽活動をととして社会で広く活躍している多くの卒業生を輩出してきました。

協定の締結に際して名西高校の小山勉良校長は「先生の派遣や素晴らしいホールでの演奏を通じて生徒の資質向上を図ることができる」と話されました。

名西高校は、2018（平成30）年12月22日（休）、本学のむらさきホールで「第27回名西高等学校定期演奏会」の開催を予定しています。

続いて、2018（平成30）年6月27日（休）、本学と高知県立高知丸の内高校は、相互の交流を通じて音楽教育や文化の向上と発展を目標とした連携協定を結びました。

高知丸の内高校は、1887（明治20）年の創立以来、131年の歳月を数え、輝かしい歴史と伝統、豊かな校風を刻みながら、さまざまな音楽活動を実践する中で優れた実績を残されております。音楽科は名西高校と同じく、1969（昭和44）年4月に創設されました。今後、高知丸の内高校の生徒が本学を訪れ、音楽学部の先生から講義や体験レッスンを受講する

などの機会が多くなると考えられます。協定の締結を終えた高知丸の内高校の上岡美保校長は、「今回の連携を通じて、音楽科や学校全体の一層の活性化につなげていきたい」と話されました。

両校との協定締結式に出席し、調印された本学の田村禎通学長は「高校と協力しながら、教育内容の充実と円滑な交流を図り、音楽文化の向上と発展に寄与していきたい」と挨拶しました。

本学ではさらなる音楽教育の充実と発展のために、他の高校との連携協力も真摯に模索していきたいと考えております。



名西高校との包括連携協定



高知丸の内高校との包括連携協定

2018（平成30）年度 保護者会・後援会役員会

2018（平成30）年6月5日（休）徳島キャンパス国際会議室において「保護者会・後援会役員会」が、役員69人・教職員43人が出席し、開催されました。

議事として2017（平成29）年度会計決算報告と承認、監査報告、役員改選、2018（平成30）年度事業計画・予算案な

どが審議され、いずれも承認されました。役員会終了後は、大勢の学生で賑わう7号館パウゼ（食堂）で学食体験を行い、大学教職員も交えてご歓談いただきました。

学食体験終了後は、学園長室で保護者会支部長会が開催され、各支部の支部役

員と担当者により、8月から15府県16会場で開催される支部会の日程・会場の確認、支部総会や個別面談など支部運営について協議が行われました。

2018（平成30）年度の役員の方は次のとおりです。ご協力よろしくお願ひします。



保護者会・後援会役員会の様子

保護者会

- 会長……佐々木克哉（再任）
- 副会長……小路 栄子（再任）
- 宇田佐由利（新任）
- 監事……遠藤美奈子（再任）
- 堀江 麻里（新任）

後援会

- 会長……田村 祥祐（再任）
- 副会長……神田 睦（再任）
- 四宮 肇（再任）
- 樫本 孝（再任）
- 監査……福島 誠浄（再任）
- 神崎 千寿（再任）

（敬称略）

2017（平成29）年度 決算状況

2017（平成29）年度決算状況は、表1 資金収支計算書、表2 活動区分資金収支計算書、表3 事業活動収支計算書、表4 貸借対照表のとおりです。

資金収支計算書は、2017（平成29）年度

の諸活動に対応するすべての資金の収入と支出を表しています。資金収支計算書の資金の流れを3つの活動区分ごとに表したものが活動区分資金収支計算書です。

事業活動収支計算書は、当該会計年度における経常的（教育活動および教育活動外）および臨時的収支の内容を明らかにするとともに、当該会計年度において基本金組入

額を控除した当該会計年度の諸活動に対応する全ての事業活動収入および事業活動支出の均衡の状態を表しています。

貸借対照表は決算日（平成30年3月31日）における財政状況を明らかにするもので、資産、負債および正味資産の状態を表しています。いずれも学校法人会計基準に基づき計算および表記しています。

表1 資金収支計算書（単位：百万円）

収入の部	
科目	金額
学生生徒等納付金収入	7,258
手数料収入	86
寄付金収入	69
補助金収入	1,083
資産売却収入	0
付随事業・収益事業収入	150
受取利息・配当金収入	718
雑収入	320
借入金等収入	0
前受金収入	1,127
その他の収入	2,436
資金収入調整勘定	△1,439
前年度繰越支払資金	9,537
収入の部合計	21,345
支出の部	
科目	金額
人件費支出	5,001
教育研究経費支出	2,264
管理経費支出	489
借入金等利息支出	0
借入金等返済支出	0
施設関係支出	350
設備関係支出	462
資産運用支出	1,805
その他の支出	2,084
（予備費）	
資金支出調整勘定	△168
翌年度繰越支払資金	9,059
支出の部合計	21,345

表4 貸借対照表（単位：百万円）

資産の部	
科目	金額
固定資産	89,363
有形固定資産	50,616
特定資産	38,576
その他の固定資産	171
流動資産	9,444
資産の部合計	98,807
負債の部	
科目	金額
固定負債	1,596
流動負債	1,334
負債の部合計	2,930
純資産の部	
科目	金額
基本金	105,527
第1号基本金	102,136
第2号基本金	1,200
第3号基本金	1,600
第4号基本金	591
繰越収支差額	△9,651
翌年度繰越収支差額	△9,651
純資産の部合計	95,876
負債および純資産の部合計	98,807

表2 活動区分資金収支計算書（単位：百万円）

教育活動による資金収支	科目		金額	
	収入	支出		
教育活動収入の部	学生生徒等納付金収入		7,258	
	手数料収入		86	
	特別寄付金収入		17	
	一般寄付金収入		20	
	経常費等補助金収入		1,047	
	付随事業収入		150	
	雑収入		320	
	教育活動資金収入計		8,899	
	人件費支出		5,001	
	教育研究経費支出		2,264	
教育活動支出の部	管理経費支出		489	
	教育活動資金支出計		7,754	
	差引		1,145	
	調整勘定等		△108	
	教育活動資金収支差額		1,037	
	施設設備等活動による資金収支	施設設備寄付金収入		32
		施設設備補助金収入		36
		第2号基本金引当特定資産取崩収入		200
		修繕維持引当特定資産取崩収入		100
		減価償却資産買替引当特定資産取崩収入		26
施設整備等活動資金収入計			395	
施設関係支出			350	
設備関係支出			462	
第2号基本金引当特定資産繰入支出			500	
減価償却資産買替引当特定資産繰入支出			1,300	
その他の活動による資金収支	施設整備等活動資金支出計		2,612	
	差引		△2,218	
	調整勘定等		△33	
	施設整備等活動資金収支差額		△2,251	
	小計（教育活動資金収支差額+施設整備等活動資金収支差額）		△1,214	
	その他の活動による資金収支	預り金受入収入		1,904
		小計		1,904
		受取利息・配当金収入		718
		その他の活動資金収入計		2,622
		有価証券購入支出		5
預り金支払支出			1,881	
小計			1,886	
その他の活動資金支出計			1,886	
差引			736	
調整勘定等			0	
その他の活動資金収支差額		736		
支払資金の増減額（小計+その他の活動資金収支差額）		△478		
前年度繰越支払資金		9,537		
翌年度繰越支払資金		9,059		

表3 事業活動収支計算書（単位：百万円）

教育活動外収入の部	科目		金額
	収入	支出	
教育活動外収入の部	学生生徒等納付金		7,258
	手数料		86
	寄付金		37
	経常費等補助金		1,047
	付随事業収入		150
	雑収入		259
	教育活動収入計		8,839
	人件費		4,966
	教育研究経費		4,373
	管理経費		620
教育活動外支出の部	徴収不能額等		0
	教育活動支出計		9,958
	教育活動収支差額		△1,120
	受取利息・配当金		718
	その他の教育活動外収入		0
	教育活動外収入計		718
	借入金等利息		0
	その他の教育活動外支出		0
	教育活動外支出計		0
	教育活動外収支差額		718
経常収支差額		△402	
特別収入の部	資産売却差額		0
	その他の特別収入		93
	特別収入計		93
	資産処分差額		23
	その他の特別支出		0
	特別支出計		23
	特別収支差額		70
	（予備費）		
	基本金組入前当年度収支差額		△332
	基本金組入額合計		△769
当年度収支差額		△1,101	
前年度繰越収支差額		△8,550	
基本金取崩額		0	
翌年度繰越収支差額		△9,651	
（参考）			
事業活動収入計		9,649	
事業活動支出計		9,981	

（注記）

- *表1・表2・表3……計算期間 2017（平成29）年4月1日から2018（平成30）年3月31日まで
- *表4……2018（平成30）年3月31日現在
- *資金収入調整勘定……期末未収入金および前期末前受金を調整
- *資金支出調整勘定……期末未払金および前期末前払金を調整
- *基本金……学校法人が諸活動の計画に基づき、必要な資産を継続的に保持するために維持すべきものとして事業活動収入から組み入れた金額
- *内訳は百万円未満の端数を四捨五入しているため、合計等が一致しないことがあります。

2018
(平成30)
年度

新任教職員プロフィール

- ①出身
- ②博士号
- ③前職等
- 徳島キャンパス
- 香川キャンパス

教授 人間生活学部児童学科

岡 直樹 (おか なおき)

- ①徳島県
- ②博士〈心理学〉
- ③広島大学大学院教育学研究科教授

教授 理工学部電子情報工学科

藤澤正一郎 (ふじさわ しょういちろう)

- ①大阪府
- ③徳島大学創新教育センター長

准教授 短期大学部保育科

疋田 弘子 (ひきた ひろこ)

- ①徳島県
- ③徳島文理大学音楽学部非常勤講師

講師 人間生活学部人間生活学科 徳島キャンパス学生部保健センター長

濱 美智代 (はま みちよ)

- ①徳島県
- ③徳島市立沖洲小学校養護教諭

助教 保健福祉学部看護学科

鎌田加容子 (かまだ かよこ)

- ①徳島県
- ③徳島文理大学保健福祉学部看護学科非常勤講師

助教諭 徳島文理大学附属幼稚園

丸岡 梨紗 (まるおか りさ)

- ①徳島県
- ③徳島文理大学人間生活学部児童学科卒

事務職員 情報センター

山地 健斗 (やまじ けんと)

- ①香川県
- ③徳島文理大学理工学部機械創造工学科卒

教授 人間生活学部心理学科

小坂 清文 (こいた きよふみ)

- ①岐阜県
- ③法務省矯正研究所長～名古屋少年鑑別所統括専門官

教授 理工学部機械創造工学科

新関 良樹 (にいぜき よしき)

- ①東京都
- ②博士〈工学〉
- ③東芝エネルギーシステムズ株式会社火力・水力事業部参事

講師 人間生活学部食物栄養学科

亀村 典生 (かめむら のりお)

- ①兵庫県
- ②博士〈医学〉
- ③徳島大学大学院社会産業理工学研究部・生物資源産学域食料科学分野助教

助教 保健福祉学部口腔保健学科

森山 聡美 (もりやま さとみ)

- ①熊本県
- ③徳島大病院診療支援部(歯科衛生士)

副部長 学園本部経理部

和泉 勝三 (いずみ かつぞう)

- ①香川県
- ③百十四銀行総務部庶務管財グループ部長補佐～(出向)学園本部経理部副部長

技術職員 徳島キャンパス総務部施設用度課

大泉 明男 (おおいずみ あきお)

- ①徳島県
- ③徳島バス(株)

教授 人間生活学部心理学科

青木 宏 (あおき ひろし)

- ①滋賀県
- ③名古屋少年鑑別所長

教授 香川薬学部薬学科

森 久美子 (もり くみこ)

- ①香川県
- ③えむ調剤薬局

講師 薬学部薬学科

徳田 栄一 (とくだ えいいち)

- ①埼玉県
- ②博士〈薬学〉
- ③慶應義塾大学理工学部化学科助教

助手 保健福祉学部看護学科

池田 峰子 (いけだ みねこ)

- ①徳島県
- ③徳島文理大学保健福祉学部看護学科非常勤講師

副部長 学園本部経理部

日下 雅晴 (くさか まさはる)

- ①香川県
- ③百十四銀行総務部庶務管財グループ部長補佐～(出向)学園本部経理部副部長

寮長 徳島キャンパス学生部学生寮

平岡 俊彦 (ひらおか としひこ)

- ①徳島県
- ③徳島県警

教授 薬学部薬学科

鈴江 朋子 (すずえ ともこ)

- ①徳島県
- ③徳島赤十字病院薬劑部長

教授 短期大学部生活科学科

衣川 明美 (きぬがわ あけみ)

- ①京都府
- ③大阪文化服装学院ファッションクリエイター学科・ブランドマネージメント学科・ファッションビジネス学科講師

講師 総合政策学部総合政策学科

吉川 友規 (よしかわ ともき)

- ①奈良県
- ②博士〈法学〉
- ③同志社大学法学部ティーチングアシスタント

実験助手 人間生活学部食物栄養学科

福浦 茜 (ふくら あかね)

- ①徳島県
- ③神戸百年記念病院

事務職員 入試広報部

山崎 実希 (やまさき みき)

- ①高知県
- ③徳島文理大学文学部英語英米文化学科卒

寮監 徳島キャンパス学生部学生寮

平岡 かよ (ひらおか かよ)

- ①徳島県
- ③江藤病院 医療安全管理室

教授 保健福祉学部口腔保健学科

吉岡 昌美 (よしおか まさみ)

- ①徳島県
- ②博士〈歯学〉
- ③徳島大学大学院歯学部歯学部准教授

准教授 一般総合科目 入試広報部副部長

山村 晃 (やまむら あきら)

- ①徳島県
- ③徳島県立新野高等学校校長

講師 保健福祉学部理学療法学科

長田 悠路 (おさだ ゆうじ)

- ①静岡県
- ③農協共済中伊豆リハビリテーションセンター

学園からのお知らせ

徳島文理大学・徳島文理大学短期大学部

- ◇大学祭のお知らせ
- 毎年10月に開催される徳島&香川キャンパスの大学祭は、模擬店や展示、クラブ・サークル、県人会活動の日ごろの練習の成果を披露する各種ステージなど、催しが盛りだくさんです。大学祭は学外の方も自由に参加できます。ぜひご参加ください。
- 徳島 山城祭** 日付：2018(平成30)年10月12日(金)・13日(土)・14日(日)
- 香川 杏樹祭** 日付：2018(平成30)年10月13日(土)・14日(日)

徳島文理中学校・徳島文理高等学校

- ◇入試説明会
- 徳島文理中学校・徳島文理高等学校の入試の概要を説明します。授業体験や入試問題の講習会を実施いたしますので、受験生、小・中学校在学学生、保護者の方、その他ご関心のある方はぜひご参加ください。
- 日時：2018(平成30)年9月29日(土)
- 13時00分～受付
- 14時00分～開会の挨拶・入試問題講習会・体験授業
- 16時30分～個別相談会 ※事前予約不要・駐車スペースあり
- 【お問い合わせ】徳島文理中学校・徳島文理高等学校 入試広報室 TEL (088) 626-1225

徳島文理小学校

- ◇入試説明会
- 入学志願者へ、過去の入学試験を参考にして具体的にご説明します。お気軽にご参加ください。
- 日時：2018(平成30)年10月20日(土)
- 受付開始9時～、開会9時30分(11時終了予定)
- ※事前予約不要・駐車スペースあり
- また、学校見学を随時受け付けております。学校見学をご希望の方は、事前にお電話にてご連絡のうえ、見学にお越しください。
- 【お問い合わせ】徳島文理小学校 TEL (088) 652-5567


徳島文理大学附属幼稚園

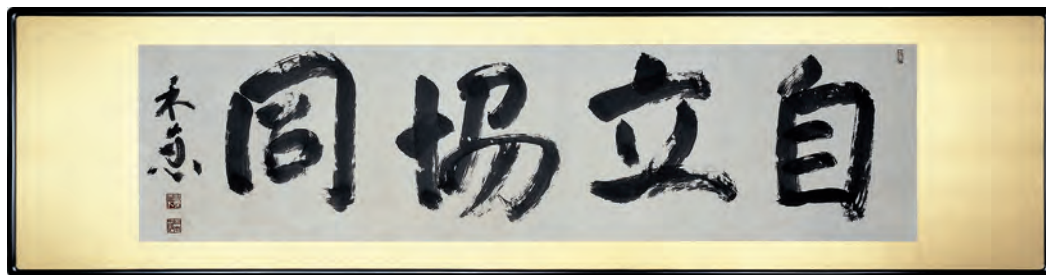
- ◇一般見学説明会
- 入園を検討されている方、興味のある方向けに説明会を実施いたします。
- 日時：2018(平成30)年9月8日(土)
- 開始9時30分(10時40分終了予定)
- 場所：徳島文理大学附属幼稚園
- ※当日、お子さま連れで参加される場合は、室内用の靴をご持参の上、動きやすい服装でお越しください。
- また、電話予約でいつでも見学することができます。下記の電話番号までお問い合わせください。
- 【お問い合わせ】徳島文理大学附属幼稚園 TEL (088) 653-4941

コラボ企画

「文狸うどん」販売始めました

今春、新たな文狸グッズとして「文狸うどん」が誕生しました。半生麺2人前に醤油ベースのつゆがセットで税込み450円です。両キャンパスの写真が入った包装箱には「うどんのように太く長いお付き合いを…」のメッセージが添えられています。製造は高松市の石丸製麺株式会社で、営業担当の文学部日本文学科1999(平成11)年度卒の岡井隼人さんが母校とのコラボレーション企画をご提案くださったのがきっかけで商品化につながりました。評判は上々で「もちもちして美味しい!」、「こしがあるうどんのどこしがいい!」とのお声を多数いただいております。2018年(平成30)年7月下旬より徳島・香川両キャンパスのコンビニで学内販売が始まりました。ご自宅や帰省時のお土産に、ぜひお買い求めください。





徳島文理大学の建学精神

徳島文理大学の建学精神は、「自立協同」である。

この建学精神は、学祖村崎サイが明治28年（1895年）7月徳島に私立裁縫専修学校を設立した歴史に由来する。学祖は、「女も独り立ちが出来ねばならぬ」との信念を持ち「女性の自立」を唱えて村崎学園を創立した。昭和20年（1945年）7月、学園は戦火に包まれ灰燼に帰し、村崎サイも学園と運命を共にした。その年の秋、戦野から帰還した村崎凡人前理事長は、学園の復興に精魂を傾け、総合学園の建設を目指した。その過程で、「他からの協力、他への協力なくして、『人間の自立』はあり得ない。」との確信に至り、学祖村崎サイの精神を受け継ぎ、「村崎学園」の建学精神を「自立協同」としたものである。

この建学精神の意味するところは、成長してゆく人間として、「自立」は重要な到達目的であり、「協同」は「自立」を具現化する方法、とするものである。「協同」は「力を合わせて物事をする」ことなので、個としての「自立」は、「協同」すなわち「他からの協力、他への協力」という体験の中で促される。「人」はその体験を通して人間的な成長を遂げる。学園における教養的教育、専門的学術・芸術探求の教育は、まさに「人間の自立」を促す「協同」の場であらねばならない。

爾来、学園はこのような歴史に基づいた「自立協同」の建学精神のもと、教育を推進し、幼、小、中、高、短大、大学併せて9学部27学科、6大学院、3専攻科、そして、5研究所、1相談室を有する総合学園として発展してきた。

今後とも建学精神のもと、ますます精進し、学術・芸術の探究を通して未来を創造する大学でありたいと願っている。

2018 オープンキャンパス日程

徳島キャンパス (11:00～16:00)

9月23日(日)祝

香川キャンパス (11:00～15:30)

9月16日(日)

◆◆無料送迎バスのご予約は◆◆
お電話またはWebで

☎0120-60-2455

<http://www.bunri-u.ac.jp>

徳島キャンパス (徳島県徳島市山城町)

- 大 学 院……薬学研究科(博士課程)／人間生活学研究科(博士課程)／看護学研究科(博士課程)／総合政策学研究科(修士課程)
- 専 攻 科……人間生活学専攻科(児童学専攻・人間生活学専攻)／助産学専攻科／音楽専攻科(器楽専攻・声楽専攻)
- 薬 学 部……薬学科
- 人間生活学部……食物栄養学科／児童学科／心理学科／メディアデザイン学科／建築デザイン学科／人間生活学科
- 保健福祉学部……口腔保健学科／理学療法学科／看護学科／人間福祉学科
- 総合政策学部……総合政策学科
- 音 楽 学 部……音楽学科
- 短期大学部……商科／言語コミュニケーション学科／生活科学科／保育科／音楽科

香川キャンパス (香川県さぬき市志度)

- 大 学 院……薬学研究科(博士課程)／工学研究科(博士課程)／文学研究科(博士課程)
- 香川薬学部……薬学科
- 保健福祉学部……診療放射線学科／臨床工学科
- 理 工 学 部……ナノ物質工学科／機械創造工学科／電子情報工学科
- 文 学 部……文化財学科／日本文学科／英語英米文化学科

徳島文理大学ホームページ



<http://www.bunri-u.ac.jp>



校章の由来 …Acanthusとは、アカンサス属の一種、アカンサス・モルリスの葉で、別名ハアザミ。その刺は、事に当たって厳正、的確に処理する優れた知性を、その葉は古代ギリシャの美または芸術に通ずる豊かな情操を具象化し、本学の建学精神である「自立」を具現化した科学と芸術を示すものとして校章に制定されました。